

## 2017年度第67回 日本学連総会 議事録

開催日時：2017年(平成29年)11月11日(土曜日) 17:20~19:00

開催会場：上石津緑の村公園 奥養老

議事録作成者：坂野 翔哉 (東京理科大学)、山川 登 (東京大学)

### 議題

1. 議長選出 .....	3
2. 2016年度決算報告 .....	4
3. 2017年度決算中間報告 .....	4
4. 新歓フライヤーについて .....	5
5. 春インカレについて .....	6
6. 加盟校について .....	6
7. インカレスプリントについて .....	7
8. 地区学連セレと全日本大会の融合について .....	8
9. 各部局活動報告 .....	9
10. 地区学連活動報告 .....	10
11. 次回総会について .....	11

## 出席者(敬称略)

氏名	役職	学校名
河合 利幸	会長	大阪大学卒
山川 克則	副会長	東京大学卒
筆谷 敏正	理事長	早稲田大学卒
木村 佳司	理事	山口大学卒
瀬川 出	幹事長	東京大学
成澤 春菜	副幹事長	フェリス女学院大学
竹内 公一	会計	名古屋大学
矢野 峻平	事業部長	大阪大学
坂野 翔哉	広報部長	東京理科大学
山川 登	広報部	東京大学
吉澤 佳奈	事務局長	日本女子大学
臼井 沙耶香	普及部長	東北大学
堀江 優貴	渉外部長	東北大学
塩平 真士	会計監査	北海道大学
佐藤 遼平	会計監査	東京大学
丸山 真輝	北東学連幹事長	東北大学
小山 友綺	北信越学連幹事長	金沢大学
上野 康平	関東学連幹事長	東京工業大学
西嶋 就平	東海学連幹事長	名古屋大学
遠藤 匠真	関西学連幹事長	大阪大学
山本 徳高	中四国九州学連幹事長	岡山大学

### 出席校(33)

岩手、東北、北海道、宮城学院女子、岩手県立、金沢、新潟、金沢工業、慶應義塾、千葉、筑波、東京、東京農工、東京理科、横浜国立、早稲田、実践女子、一橋、東京工業、日本女子、茨城、横浜市立、関東学院、十文字学園女子、フェリス女学院、静岡、名古屋、椋山女学園、大阪、京都、神戸、京都女子、広島

### 委任状(3)

福島、相模女子、奈良女子

### 準加盟校の出席校(2)

立教、岡山

### 欠席(2)

津田塾、電気通信

## 1. 議長選出

発言内容(敬称略)	
瀬川	2017年度第67回日本学連総会を始める。出席大学数は規定を満たす。議長選出を行うが立候補はあるか。
西村	早稲田大学の西村です。立候補します。
瀬川	早稲田大学の西村氏が議長を務めることを承認する方は拍手をお願いしたい。では議長を承認する。

## 2. 2016 年度決算報告

概要	
2016 年度決算報告を行い、¥6,728,567 の収入、¥7,918,435 の支出、¥1,189,868 の赤字となった。これについて経緯の報告と決算の承認が行われた。	
発言内容(敬称略)	
成澤	2015 年会計と 2016 年度会計の資料を御覧ください。 2016 年度の決算報告をする。決算が約 100 万円の赤字になっている理由として、インカレ黒字返金額の減少、臨時総会 1 回の開催と次期幹事の幹事会参加を促していることによる経費増加、活動報告書作成費の増加（予算 50→決算 90 万円）、これらが主な原因となっている。活動報告書は主に議事録文量による。また、支出項目のファミテックのインカレ広告費が無かったが、こちらの不手際で連絡をしなかったため計上されなかった。なお、2016 年度は収入が減り支出が増えた特殊性を鑑みて、2017 年度予算は増額していない。また近年の黒字が大きく、日本学連会計へのダメージは問題ない。
瀬川	質問はないか。
西村	それでは決算を承認される方は挙手。
	出席 33 校のうち 32 校の賛成で承認。

## 3. 2017 年度決算中間報告

概要	
2017 年度決算中間報告を行い、¥6,033,000 の収入、¥2,181,934 の支出となった。これについて経緯の報告と承認が行われた。	
発言内容(敬称略)	
竹内	資料を御覧ください。記載されているが注について説明する。加盟金が 1335 (人) となっているが、追加登録費によってこの倍数になっていない。地図収入は年度末に確定するため現時点では不明。ユニバーシアードは 1 年で 15 万円の積立をしている。同様に活動報告書は 25 万円の積立。目的不明の振込 500 円は本人に問い合わせることを試みたができなかったため現時点で仮に収入としている。質問等ないか。
西村	それでは決算を承認される方は挙手。
	出席 33 校のうち 33 校の賛成で承認。

#### 4. 新歓フライヤーについて

発言内容(敬称略)	
今年度新歓で作成し配布したフライヤーのアンケートを行った結果より、来年度に向けた日本学連 HP の整備とそのリンクをフライヤーへ記載することが報告された。また、来年度フライヤーはデザインの公募を行う。	
臼井	今年度新歓で作成し配布したフライヤーのアンケートを行い、報告書を作成した。資料を御覧ください。重要な点については報告書冒頭にあるが、連絡先を書かなかったため不都合があるのではないかと指摘を受けた。幹事会で話し合った結果、次年度は日学 HP にある加盟校新歓サイトへのリンク一覧ページを作成し、そこへのリンク QR コードを記載するとした。 次年度も作成するが、岡山大・筑波大以外で認可印が必要な大学はあるか。
	日本女子大学、千葉大学が挙手
臼井	岡山大、筑波大、日本女子大、千葉大については認可印を画像等にして送って頂き、全体と一緒に印刷を行うようにしたい。それぞれの大学の認可印を含む状態の原稿を個別で作成し、印刷して送付する予定である。
木村	日本学連の最重要な行事はインカレで、クラブで重要なのが新歓だと考えている。私の出身の山口大学と、その地域にはいまクラブがない。 今年度は私のプロジェクトとして行い、実績は 22 校、27500 枚を寄付によってまかない、希望する大学に対して無償で配布した。次年度は日本学連の事業として私を責任者として行う。これに伴い新歓フライヤーの公募を行う。デザインが得意な方は、自信あるデザインを送ってほしい。採用された方には、デザイン料 3 万円を寄付からお支払する。
坂野	このフライヤーに使用する QR コードのリンクは日本学連 HP の新歓用ページになっている。現時点でのこのページは各校のメイン HP トップページへのリンク集となっている。ここは新歓用ページにしたいので、各大学新歓専用の HP 作成の際にはそのリンクを広報メールアドレス (uofj.koho@gmail.com) に送ってほしい。HP でなくても、Twitter や Facebook など、各校の新歓の際にアクティブな広報手段となるリンクをこのページには掲載したい。 また、これとは別に各校のメイン HP トップページへのリンク集もある。もし間違いがあれば修正するので同様に連絡して欲しい。これらの情報は来年度重要になってくるので、渉外の皆様には新歓担当者に周知をお願いしたい。

## 5. 春インカレについて

概要	
春インカレ参加者への諸注意と、リレー特例措置ガイドラインの説明を行った。	
発言内容(敬称略)	
瀬川	資料の春インカレ・リレー特例措置について、連絡があった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・遅れエントリーなし</li> <li>・開会式は金曜午前開催と去年と異なる  →泥持ち込みによる会場制限となった日光市内の施設が多い。午前中の開催なのでテレインからの泥持ち込みはありえないが当日の履物や持ち物に注意すること。ごみなども持ち帰ること。</li> <li>・モデイベ金曜日のみ</li> <li>・リレー2走は1,3と同一で短縮は行わない</li> </ul> 質問はないか。
瀬川	続いてリレー特例措置ガイドラインについて説明する。幹事会で新たにガイドラインを作成した。今後はガイドラインに基づいて運営がなされることになる。男女別で3名以上がインカレに出場する大学では特例措置の利用を禁止することとした。特例措置を利用して入賞相当の成績となった場合でも表彰、花付けなどは行わない。これまでより基準が厳しくなるが、この制度は小規模校に対して最高水準のリレー競技を通して勧誘や普及を促す目的である。質問はないか。

## 6. 加盟校について

概要	
新しい加盟校基準は3名以上とする方向で次回総会にて決議を行う予定が報告された。これに伴い加盟金も総負担額が減少する方向で調整を行う。	
発言内容(敬称略)	
瀬川	アンケートを行った。協力ありがとうございます。 新しい加盟校基準は3名以上としたい。アンケートより、殆どの大学は3名以上を基準とすることに問題ない。反対意見は1件あり、3名は少なすぎるというものだった。 質問があった件について、例えば選手権リレーには出場できない、男女合わせて3名のような大学でも加盟校となれる。むしろ加盟校でないと選手権リレーには出場できない。

	反対意見は少なかったため、来年度から施行できるよう調整し、春の総会で承認の流れになればと思う。地区学連とも協力する。アンケート結果については後ほど公開する。
瀬川	また、加盟校基準の変更によって浮上した加盟金問題について説明する。現在日本学連は個人で 2000 円、それとは別に加盟校なら 4000 円、準加盟校なら 2000 円を加盟登録金として集めている。加盟校の基準が変わり少人数校の負担が大きくなる一方、登録方法が昨年より簡素化し、学校単位の負担は必要性が薄れた。アンケートでは一気に 0 円にする必要はない、会計に問題ないかという意見が多かったが、日本学連会計への減収の影響について回答したい。学校単位の加盟費は収入の 1.5~2%を担っているが現状では大きく影響しない。今後より新歓に力を入れて人数を増やして欲しいと考えている。登録金額や方法についてはまだ検討したいが下げる方向で話をすすめる。

## 7. インカレスプリントについて

概要	
単独では赤字となってしまうインカレスプリントの開催方法について、選手権クラスの対象人数を増やすことについてアンケートを行った。アンケートの結果発表と報告を行った。	
発言内容(敬称略)	
瀬川	<p>インカレスプリントは3年前に試行大会、2年前に第1回が開催された。今回も当たり前のよう開催されているが会計面や実務的な面で試行中である。インカレを持続発展させるために仕組みを考え直したい。</p> <p>アンケート結果について報告する。報告書は後ほど公開したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>選手権クラスの出場人数を増やすことで観戦者も含めて収入を増加させたいと考えている。これについて行ったアンケートでも多くが賛成であり、参加者が増えることによる収益増と観戦も盛り上がる利点がある。現状維持すべきという案では選手層が広がって競技時間が大きく離れて選手権という権威が薄れる、運営への負担が減る、などの懸念があった。今大会の報告や、アンケート結果や運営者との相談で検討していきたい。</li> <li>併設クラスのコースとレーン分けについて、選手権と同コースにするためには複数レーンでの出走が必要になる。また、山川杯にも秋インカレの成績が関わってくるため複数レーンは面倒で別コースとすべき、M/WECでは不公平とい</li> </ul>

	<p>う意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スプリントの単独開催はアンケート結果からは厳しい印象。参加のための交通費や日程などを懸念した意見であるが、今後さらに盛り上がっていった場合には単独開催も考えられるが現状では非現実的。</li> </ul>
--	--

## 8. 地区学連セレと全日本大会の融合について

<p>概要</p> <p>地区学連セレと全日本大会の融合について、寄せられた質問への回答を行った。</p>	
<p>発言内容(敬称略)</p>	
瀬川	<p>日本学連の意図としては、全日本大会への勧誘を行いたい。しかし公認大会をセレとしてしまうことについては地区ごとに不公平である。今年度の全日本大会は岐阜県椈の湖での開催だが、公認大会開催も不安定でこの制度は行き先が不透明。今後全日本大会の成果を見ながら議論を進めたい。</p>
瀬川	<p>現在、男子6名、女子6名程度が全日本E権保持者として既に通過している模様である。インカレ運営側より選手権出走者数増への懸念を示されている。運営の都合上で収めたいのは10分以内とし、最大5人を目安としている。2018年度ロングセレより全日本E権保持者はセレ免除が適用される。これについてもアンケートを実施した。</p> <p>地区学連枠に含めることについては賛否が分かれた。地区学連枠が占められた場合、最低限1枠を確保することについて、地区学連によってその枠数を変えるべきという意見については不公平で、枠は前年度インカレの結果で決定すべきという反論があった。</p> <p>次に寄せられた質問に対して回答する。</p> <p>質問：E権保持者は全日本大会への参加義務があるか。</p> <p>回答：必須ではないが、参加してほしい。</p> <p>質問：融合の目的は何か。</p> <p>回答：全日本大会への学生参加を促す目的。</p> <p>質問：全日本大会E権獲得の機会の不公平性。</p> <p>回答：もっともな意見。他にもこの制度自体への疑問を多く受け取った。</p> <p>質問：全日本大会自体の不透明性→制度への不信感。</p> <p>回答：全日本大会の雲行きを見守りつつ、春インカレ総会でまた意見を募る。</p>
山川	<p>全日本大会はどうか分からない。全日本大会を日本のオリエンテーリングの</p>



	中心にしなければならない。インカレだけで日本のオリエンテーリングは持続発展できない。融合は学生の全日本大会参加を促す目的である。
木村	そもそも全日本大会は日本一を決めると言う目的、生涯スポーツの発展という位置づけがどっちつかずではあり、意見がまとまりにくい。全日本大会に関して日本学連に求めたいのは、全日本大会で学生を含めた日本一を決めたい、参加者を増やしたいという意志。
山川	学生だけの発展はありえない。涉外や、全年齢が楽しめるスポーツの権威は全日本大会の発展とともになっている。オリエンテーリング全体の発展のためには人数が多い学生の協力が不可欠であることを強く認識して欲しい。
瀬川	大学生から始める人がほとんどであり、社会人の人数は簡単に増えない。とにかく仲間を増やすことが今のオリエンテーリング競技者全体の利益になる。いまは人数が増加しているが今後どうなるかわからない。日本学連としても新歓を最大限バックアップできないか検討している。意見を募集している。近隣大学があれば新規の加盟校も開拓して欲しい、そのためにも日本学連のフライヤー事業をふんだんに利用して欲しい。

## 9. 各部局活動報告

矢野	事業部では、幹事会の会場と交通を確保した。この総会会場は山川さんが確保した。次回インカレの開会式担当校を筑波大学にお願いした。
堀江	渉外部では矢板地区の回覧板を1月分までまとめた。テレイン利用申請の締め切りを遵守してほしい。
竹内	会計では発表の通り、中間決算を作成した。
坂野	広報部では、第1回・第2回幹事会議事録、いぶき1号2号を公開した。議事録といぶきを各クラブの部員へ紹介して欲しい。普及部との関係から重複してしまういぶきのインカレ特集は断念したが3号を作成中である。前途の新歓専用ページを作成したため、各大学の最新情報か確認をして違った場合には連絡して欲しい。また、テレインの案内ページを更新したため今後はこの情報に沿って利用して欲しい。
臼井	新歓フライヤー報告書の作成、観戦ガイドの掲載を行った。ご協力ありがとうございます。春インカレではまた観戦ガイド作成にご協力下さい
吉澤	正規期間の学連登録が終了した。ご協力ありがとうございます。春インカレ参加のためには12月31日までの登録が必要なので忘れずに。

## 10. 地区学連活動報告

西嶋	東海学連は5月5日に静岡大学主管でペアO、7月9日にロングセレ兼東海インカレ、7月16日にスプリントセレ、8月22-23日に夏合宿、8月22日夜に総会を開催した。全日本大会をロングセレに採用するかアンケートを、11月9日を期限に実施し、その結果を元に11月12日に臨時総会を行い、これに関する決定を行う予定。12月23-25日に冬合宿を開催予定。内容としては、12月23日に練習会、12月24日にミドルセレ、12月25日に静名戦を開催する予定。
丸山	北東学連は、6月18日に全日本大会にてロングセレ(1回目)、8月13日に北東インカレ兼ロングセレ(2回目)、8月12日にスプリントセレ、6月18日に第1回総会、8月12日に第2回総会を開催した。12月17日に京葉OLKクラブ40周年記念大会にてミドルセレ、その場で第3回総会を開催予定。
遠藤	関西学連は、昨年度第3回定例戦が積雪のため中止、4月、6月、9月、10月に計4回の総会を開催した。後半の総会では、来年度ロングセレに全日本大会を採用するか競技をしている最中である。5月、6月に計2回の定例戦、4月、5月に計2回の新歓行事、6月25日にロングセレ、7月16日にスプリントセレを開催した。スプリントセレが不成立となったため、8月5日に臨時幹事会を実施し対応を話し合った。詳細については関西学連のウェブサイトにある資料を参照のこと。12月17日にミドルセレ、2月18日にウェスタンカップリレーを開催予定。
遠藤	関西学連として、地区学連規約の改正を本総会で承認頂きたい。概ね軽微な修正である。内容の変更があるものは以下の2点。49条の諮問委員会について、幹事長以外の諮問委員長が召集できるようにする。会計の担当者の記載を変える。
西村	賛成の方は挙手してください。
	出席33校のうち33校の賛成で承認。
小山	北信越学連は、ロングセレを6月18日の全日本大会と7月9日の東海インカレにて、スプリントセレを9月23日の関東スプリントセレにて併催、9月24日に合同合宿を開催した。ミドルセレを12月17日の関西ミドルセレと12月23日の東海ミドルセレにて併催予定。
山本	中九四学連としては、6月中旬に合同練習会、6月25日に関西ロングセレにてロングセレ、7月16日に関西スプリントセレにてスプリントセレを併催した。スプリントセレが不成立となったため、臨時に検討会を実施し選手権出場選手を選考した。12月17日の関西ミドルセレにてミドルセレを併催、1月初旬に合同練習会を開催予定で、その場で総会の試行予定。総会では地区学連規約の条文変更について検討予定であり、春の総会にて話をさせてもらう予定である。
上野	関東学連は4月、7月、10月に計3回の総会、5月28日にペアO、7月2日にロングセレ兼関東インカレ、9月13日に新人戦、9月23日にスプリントセレを開

	催。12月17日の京葉OLクラブ40周年記念大会にてミドルセレを、2月4日の山リハリレーにて関東学連団体戦をそれぞれ併催予定。
--	---

## 11. 次回総会について

矢野	次回総会は例年通り、インカレ後夜祭の翌日、3月12日の午前9時より予定。
----	--------------------------------------